

ボランティアグループ活動調査カード記入要領

1 実施目的

長岡市内におけるボランティア活動の実態を把握し、今後のボランティア活動推進に資する。

2 実施主体

社会福祉法人 長岡市社会福祉協議会

3 調査基準日

令和2年2月1日現在でご記入ください。

※代表者や連絡先等に変更が生じた場合は、その都度ご連絡をください。

4 調査対象

長岡市内で活動するボランティアグループ・団体

5 調査票提出期限

別紙活動調査カードに必要事項を記載し、令和2年2月28日（金曜日）までに返信用封筒を使いご提出ください。

6 記入上の留意点

(1) ボランティア区分について

当調査は、以下の考え方にに基づき「ボランティアグループ・団体」と「ボランティア協力団体」に区分し実態を把握します。該当する区分を選択いただき登録カードにAもしくはBの記号をご記入ください。

A…「ボランティアグループ・団体」

※ボランティアグループ・団体とは、ボランティア活動を主目的に結成されたグループで、かつ継続的（年2回以上）に活動しているものをいいます。

(例) 想定されるグループ

施設ボランティア／移動支援／食事サービス／サロン活動／点訳・手話・要約筆記／企業内ボランティア／日赤奉仕団／インターアクトクラブ／福祉クラブ／その他／JRC(ただしグループではなく、学校やクラス単位でJRCが組織されている場合は協力団体とする)／その他

B…「ボランティア協力団体」

※ボランティア協力団体とは、ボランティア活動を主目的に結成されていないが、活動の一環としてボランティア活動をしているものをいいます。

(例) 想定されるグループ

老人クラブ／民生委員児童委員協議会／当事者団体／青年会議所／消防団青年団／町内会／児童会・生徒会・学生自治会／福祉協力校／グループではなく学校（クラス・学年）単位で取り組んでいるボランティア活動／その他

(2) 活動分野について

貴グループの主な活動を以下の分野から選択いただき、調査カードにA～Nの記号をご記入ください。

A：高齢者の福祉活動

施設訪問、高齢者の話し相手や介護、送迎等車の運転など

B：障害者の福祉活動

作業所や自立生活の支援、手話・点訳・朗読・要約筆記活動、障害者（児）施設訪問、移送サービスなど

C：子育て（乳幼児）に関する活動

子育てサロンや、乳幼児の保育・世話など

D：青少年（児童）の健全育成に関する活動

不登校児童支援、児童の学習支援、体験学習など

E：健康や医療に関する活動

病院や保健機関等でのボランティアなど

F：教育、文化、スポーツ振興

教育問題を考える活動、伝統文化の継承、美術館・博物館の案内、各種スポーツ指導など

G：地域の美化・環境保全に関する活動

道路・公園や河川の美化、清掃活動、自然保護、森林保全、リサイクル活動など

H：災害時のボランティア活動に関する活動

被災者救助、救援物資の供給活動など

I：防災、防犯、交通安全などの活動

防災、防犯、交通安全など地域社会を暮らしやすくする活動など

J：人権擁護に関する活動

人権啓発・擁護活動、虐待防止、自殺防止、女性の抱える問題、差別撤廃など

K：国際交流・国際協力に関する活動

外国人の支援、異文化交流、海外での地域開発、福祉活動など

L：まちづくりに関する活動

都市農村交流、町並み・建物保全活動、地域おこし、観光ボランティアなど

M：自治会・町内会・区社協活動

自治会・町内会・地区社協・子供会などの活動など

N：その他

7 調査用紙の提出・問い合わせ先

〒940-0071 長岡市表町2-2-21

長岡市社会福祉協議会 長岡市ボランティアセンター

TEL:0258-94-5588 FAX:0258-32-5120

E-mail: vc@nagaoka-shakyo.or.jp